

昭和52年1月15日発行  
毎月1日15日発行  
発行所 佐賀県鳥栖市宿町1118  
鳥栖市役所(電③3111)

# とす市報

1月15日号  
No. 341

市民の動き				
昭和51年12月1日現在				
人		口		世帯数
総数	男	女		
(+70)	(+38)	(+32)	(+21)	
51,528	24,720	26,808	13,104	

( )は前月との比較  
( )は前年との比較

## 行政区域の再編すすむ まず古賀・萱方町地区の整備を諮問

市は懸案であった行政区域の再編成作業に、去る50年着手しましたが、その第1段階として、51年11月、古賀町および萱方町付近の整備を具体的に鳥栖市行政区域審議委員会(天本俊一会長)に諮問しました。

### 都市化に伴い不便に

現行の行政区域は、昭和34年4月1日、旧鳥栖町、田代町、基里町、兼町、旭町および大字を廃止して制定したもので、その後、布津原町の新設および土地改良区が実施した区画整理事業で、町および字の区域の一部変更等を行って現在に至っています。しかし、その後住宅団地の造成など都市化の進行に伴い、あらゆる生活環境が変動しており、部分的修正を行ってまいりましたが、現在の行政区では1町に2つの行政区や2つの校区が存在して

いるところもあり、日常生活、子弟の教育、各種団体等の活動の面で不便をきたしているところがあります。

### 審議委員会が発足

そこで昭和50年7月、市議会議員、学識経験者、区長、市職員20人で構成する鳥栖市行政区域審議委員会を発足し、同年8月、「現在の行政区域はいかにあるべきか」について諮問しました。同委員会は、行政区域が現在、さらに将来にわたって地域住民にとって便利であり、かつ民主的行政の実をあげ得るための基本的原則を打ち出そうと、発足以来、6回の審議委員会と3回の特別委員会を行い、51年4月、別項のような答申をしました。

市はこの答申の趣旨を十分考慮し、第1段階として、51年11月、「鳥栖市区域内古賀町

萱方町附近の町及び字の区域の一部変更並びに町の新設について」を委員会に諮問しました。これは、古賀町および萱方町区域内などで、新興住宅団地建設に伴い、日常生活に不便を生じ、さらに小学校の新設に伴う校区の問題が生じているためです。この諮問を受けた審議委員会は、目下審議を継続中で、1月10日には関係区長も参集して審議が開会されることになっていきます。

このほかの行政区域の再編成についても、段階的に整備する計画であり、市は市民の理解と協力をお願いしています。

### 鳥栖市行政区域審議委員会の 第十四回答申(51年4月)

現在の町の区域における種々の問題に対処し、さらに将来においても地域住民の生活環境が便利になるように、現在の町の区域を、面積、人口等で勘案し、できるだけ均一化された区画の再編成に努めるべきである。

また、区画の設定にあたっては、市民生活の利便はもとより、市政の効果をあげるために、校区をはじめ、地勢、道路交通、就業構造、慣習、その他住民感情などを考慮すべきである。

- 1 町の形状は簡明な境界線(道路、鉄道、その他恒久的な施設または河川・水路)をもって区域とすることが望ましい。
- 2 町の規模は当該地域の用途地域、人口、家屋の密度および将来その町における人口密度の見通し等を勘案し、町の戸数をおおむね200戸程度(班の戸数15戸程度)とすることが望ましい。
- 3 町の新設については、200戸程度の住宅が建設される見通しの確実な団地についてののみ新設を認め、小規模の住宅団地については、主たる町の丁目扱いとすることが望ましい。
- 4 町の区域と囃託員の担当区域と校区が同一になるようにすることが望ましい。

これら区画および新しい町の設定等は、各町の行政組織および町有財産などの問題と密接な関係をもっている。それゆえ地域住民の意識の反映と行政事務作業との関係を考慮し段階的に整備促進する必要がある。

## 工業製品 出荷額 1000億円を越す

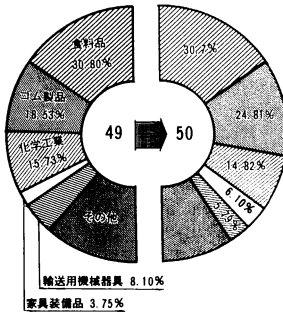
昭和50年の工業統計調査の結果がまとまりました。この調査は、全国すべての製造業事業所を対象に毎年行われるもので、鳥栖市の工業の伸びかたも、数字で明らかに表われています。

鳥栖市製造業の事業所数は137で49年より3事業所増加し従業者数は6797人と、49年より258人減少しています。しかし製造品出荷額は、1028億3356万円と49年より約8.8%伸び、佐賀県全体の出荷額中、約20%を占め、県内市町村中の第1位にあります。

### 鳥栖市の主な産業別統計

産業別	年別	事業所数	従業者数	製造品出荷額
食料品	50年	36	1057	315億7737万円
	49年	37	1086	291億1835万円
ゴム製品	50年	4	1164	255億1527万円
	49年	4	1171	175億1808万円
化学工業	50年	8	1320	152億4548万円
	49年	9	1356	148億7764万円
家具・装備品	50年	9	353	62億8185万円
	49年	11	428	35億4579万円
輸送用機械器具	50年	4	737	59億5658万円
	49年	4	832	76億5827万円
その他	50年	76	2166	182億5701万円
	49年	69	2182	218億326万円
総数	50年	137	6797	1028億3356万円
	49年	134	7055	945億2139万円

### 鳥栖市の産業別出荷額の割合



### 市職員12人を表彰

市は毎年、市職員として20年勤続し功勞のあった人を表彰していますが、今年は1月4日、次の職員が表彰されました。(敬称略)

- 前川正(55歳・税務課) ○藤野太郎(50・税務課) ○溝淵壽雄(50・農業委員会事務局)
- 武藤威(47・税務課) ○真谷信一(46・企画課) ○岩橋幸雄(45・衛生課) ○佐々木勝敏(38・農林課) ○大石シヅノ(57・白鳩園)
- 古沢政子(55・いづみ園) ○陶山アキヨ(52・鳥栖園) ○八坂ツナエ(51・白鳩園)
- 大石摩子(39・総務課)

## 申告受付け近づく 鳥栖税務署

昭和51年分の所得税、贈与税、県市町村民税の申告受付が近づきました。申告と納税の期限は、いずれも3月15日までとなっています。適正な申告と納税を早目にすませましょう。

(所得税の確定申告)

所得税とは、個人が1年間に得た所得に応じてかかる税金で、申告する人は次のような人です。

- ①高売をしている人や不動産収入のある人で、昭和51年中の所得の合計額が、配偶者控除や扶養控除などの所得控除の合計額より多い人。
  - ②サラリーマンで、給与以外の所得が20万円を超えたり、給与の年収が1000万円を超えるなど一定の要件に当てはまる人。
- ※所得税の申告をする人は、県市町村民税の申告をする必要はありません。
- (贈与税の申告)

贈与税とは、個人から財産をもらった人に対して、もらった財産の価額に応じてかかる税金です。51年中に個人からもらった財産の価額の合計額が60万円(基礎控除)を超える人は、贈与税の申告をすることになっています。

申告書を書くときに  
申告書を書くときは、税務署から送られて

くる「申告書の書きかた」や「所得税の確定申告の手引」を参考にしてください。また税務署から申告書が送られてこない人でも、先に述べた一定の要件に当てはまる人は申告しなければなりませんので、忘れずに申告してください。

申告書や書きかたについての説明書は、税務署または市役所税務課に用意してあります。

### 税金の払戻し手続きは早目に

還付の確定申告は、1月からできます。早く申告し払い戻しを受けてください。3万円以上の還付は、本人名義の銀行、農協預金を利用してください。

### 振替納付書は自分で書いて

預金口座から振替納税する人は、振替納付書に、住所、氏名、第3期分の税額、金融機関名をそれぞれの欄に記入して確定申告書といっしょに出してください。

納税証明書の交付申請は早めに出してください。2月中旬から3月末までは、確定申告事務で混雑しますので御協力をお願いします。

# 水道工事当番

52年1月から6月までの水道工事当番が、別表のとおり決まりました。平日の午後5時以降、日曜および祝日の故障修理は、直接当番店へ。ただし平日の午後5時までは管工事協同組合へお願いします。電話は③5038。

## 修繕工事当番店

月	日	工事店名	電話番号
1月	4日～15日	中島商会	②2421
	16日～31日	白水鉄工所	③2452
2月	1日～15日	小林ポンプ	②2787
	16日～28日	吉山ポンプ	②2924
3月	1日～15日	坂口組	②4667
	16日～31日	轟工務店	②2797
4月	1日～15日	協和設備	②3830
	16日～30日	九州設備	③2368 ③2340
5月	1日～15日	高倉工務店	②4358
	16日～31日	中央設備	②4410
6月	1日～15日	鳥橋設備	③8177
	16日～30日	佐藤電気	②3510

＜会場＞中央公民館（本町三丁目）

受付 午後1時30分～2時50分

お願い ①種痘・はしか生ワクチン接種後1か月過ぎていない幼児は今回の予防接種は受けられません②接種には幼児の保護者がつれてきてください③母子手帳は必ず御持参ください④朝起きたらすぐ体温を計っておいてください。

# ガン検診

胃ガン予防の検診を次のとおり行いますので多数受診してください。申込みは市役所衛生課予防係へ電話で結構です。  
○とき 2月25日 受付は午前9時～9時30分  
○ところ 中央公民館  
○申込み 2月18日まで  
○料金 250円（当日御持参ください）

## ジフテリア・百日せき 破傷風の予防接種

幼児のジフテリア・百日せき・破傷風混合予防接種を次のとおり実施しますので、該当者に必ず受けさせてください。今回から対象となる年齢が満6歳までに広がり、満2歳から4歳までに12期の接種をしていない子どもに、ジフテリアと破傷風の二種混合を接種することになりました。

該当者 満2歳から6歳までの幼児

- 2歳～4歳未満の幼児…三種混合
- 4歳～6歳の幼児…二種混合

期日 2月7日（月）…鳥橋地区  
2月8日（火）…田代・基里・麓・旭

## 危険物取扱者の講習

危険物取扱者の講習が行われますので、該当者は必ず受けてください。

■期日 2月10日（木）午前10時～午後4時

■会場 鳥橋・三養基地区交通安全教育センター（元町）

■申込み 1月24日から同29日の間に、佐賀市城内一丁目1-59・佐賀県総務部消防防災課に申込んでください。申込書は、鳥橋・三養基地区消防事務組合にあります。同組合への問合せ電話は③2870へ。

## 電々債免除の福祉電話

電信電話公社に「福祉電話」の制度がありますので御利用ください。これは、次の条件に該当する人が電話を設置するとき、電信電話債券の引受けを免除するほか、設備料も1年以内（12回以内）の分割払いができるものです。

〔福祉電話を利用できる人〕

▼市民税が非課税となっている人で、次に該当する人（同一生計を営む人のすべてが非課税となっているときに限る）

（1）身障者・身体障害者・公費病認定患

## 美しい花づくりを

### 菊花会が今年も講習会

みどりの産業都市をめざす鳥橋市の緑化推進運動の一環として、鳥橋菊花会は今年も、菊づくり講習会（無料）をひらきます。ぜひ御参加のうえ美しい花を咲かせてください。  
とき 1月23日（日）午後1時から  
ところ 中央公民館2階

### 花木草花 栽培講習会

日時 1月26日（水）午後1時30分から  
場所 中央公民館（本町三丁目）  
内容 ①緑化樹木の効用および増殖（接木など）②花づくりの知識③若槻園地市民運動成果の映画  
講師 鳥橋市農林事務所・熊瀬川林業課長 三養基農業改良普及所・末次講師  
主催 鳥橋市花とみどりの推進協議会 鳥橋市  
※受講者に苗木を無料進呈。

## 太田古墳の調査・保存工事の報告書を発行

市教委ではこのほど、50年度・51年度2か年で保存工事を行った太田古墳の報告書をB5判、133ページにまとめました。

主な内容は、古墳の調査と分析、保存工事の工法や工事経過などの説明が49ページ、復元後の石室や工事経過の写真55枚20ページ、詳細な調査図と工事設計図が58ページで、全国的に注目を集めたユニークな古墳の保存工事として初めての報告書です。

300部を印刷しましたが、別に郷土研究会で200部限定増刷しますので、希望者は実費1500円で申しこんでください。

## 生ゴミの水切りを十分に おねがいします。

犬はつないで飼いましょう。

## 通信講座で学ぼう

### 佐賀北高通信制

佐賀北高等学校通信制は、昭和52年度の入学生を募集しています。

■応募資格 中学校卒業後以上。旧学制の高小卒の人も特科生として入学の道があるので、どんな学歴の人でも相談してください。

■学習方法 面接指導と学習報告課題の作成。

■学費 入学の時、1か年分として約4000円納入するだけで、教科学習書は無償給与。

■出願期間 3月7日から4月5日まで。

■選別方法 書類選考。入学試験はなく、定員もありません。

■出願先 佐賀市天祐二丁目6番1号 佐賀北高等学校通信制（電話②-2203・②-4189）

■願書 出願に必要な書類は、佐賀北高通信制で発行しています。50円切手をは

った返信用封筒を添えて請求してください。

### 佐賀総合高等職業訓練校

佐賀総合高等職業訓練校は、2級技能士を目指す人や技能の向上を志す人のために、通信講座を行っています。実務経験がある人ならだれでも受講でき、学歴・年齢・性別は問いません。訓練期間は1年で受講料は5000円。

〔募集科〕機械科・仕上げ科・機械製図科・機械検査科・時計修理科・鋳造物科・鍛錬物科・鉄鋼熱処理科・木型科・回転電機組立科・製錬科・板金科・金属塗装科・電気めっき科・建築科・ブロック建築科・とび科・左官科・タイル張り科・建築塗料科・配管科・建具科・家具木工科・広告美術科・オフセット印刷科・凸版印刷科・活版整版科・横組みメリヤスコ・洋服科

〈問合せ先〉佐賀総合高等職業訓練校（佐賀市兵庫町大字若宮二本松1042の2）

## 寄付 ありがとう ございました

1月6日現在

### 香典返し

社会福祉協議会へ 高田正俊さん（柳田地、母イノさん死亡のため） ■藤原實雄さん（本鳥橋町、母マツ子さん） ■野田和正さん（曾根崎町、母マツ子さん） ■酒井博之さん（酒井町、妻マツ子さん） ■間本茂夫さん（神辺町、父友吉さん） ■斎藤敏夫さん（江島町、父斎藤さん） ■辻久夫さん（蔵上町、母サキさん） ■林ナツエさん（中原町、夫岡次郎さん） ■門司綾子さん（田代大宮町、夫貞利さん） ■高原為吉さん（真木町、母イッさん） ■江崎敏江さん（神辺町、夫信市さん） ■森田廣司さん（宿町、妻ユミ子さん） ■戸森眞直さん（妻父母、母シメさん） ■大石達夫さん（宿町、母マアさん） ■緒方孝治さん（安楽寺町、父松夫さん） ■塚井弘清さん（田代外町、父運造さん） ■山下香美さん（河

内町、母ツネヨさん） ■植藤ムムさん（宿町、夫友夫さん） ■秋山与三次さん（永吉町、父仙造さん） ■酒井雅雄さん（田代外町、父重雄さん） ■真田俊恵さん（儀徳町、夫末次さん） ■林淳さん（宿町、母マコ子さん） ■横尾銀行さん（高木町、妻父勝太郎さん） ■安海貞さん（藤木町、母サキさん） ■赤岡安次さん（下野町、妻チエ子さん） ■白嶋順一・緒方清満さん（曾根崎町）

一級寄付 歳末助けあい会 ■若西一郎さん（九州ビル社・ビズKK社長）から寄せられた家庭へ新年200袋寄付 ■1000円…市川茂さん、若槻雄一さん、太田孝二さん（神辺町地）から期限きた拾得金を ■6786円…鳥橋高校社会部（代表、堤秀樹さん） ■5000円…昭和47年引当金使用四七期会（代表、都島田チエ子さん） ■1000円…柳内正弘さん（市役所）、 ■5000円…青山繁三さん（市役所）、 ■3655円…樋口拓哉さん（高木町） ■1万5240円（クリスマスパーティー売上金）…イワリソース株式会社九州工場（

轟木町） ■2万3713円…キューバーマヨネーズ工場会 ■2万5000円…中央軒 ■1万1290円…市役所建設課 ■2万7876円…市役所総務課 ■1万0340円…鳥橋・三養基地区消防事務組合

社会福祉協議会へ クリスマスケーキ50コ ■鳥橋市料飲店組合（代表、西沢利孝さん） ■1万2500円…ニューロ洋装店（本町、城崎保子さん） ■健康マツト2台…出口与一朗さん（百田町） ■4万7730円（歳末チャリティセールによる基金）…江上産業株式会社従業員一同 ■ポラグラフラジオ10台（17万6000円相当）…松下電器株式会社 ■庭園業グレートゴルフ施設…松本一敏さん（山浦町）から 中央公民館・老人福祉センターへ 掛帳一福…壬生初枝さん、蔵さん（福岡市西区経浜町三丁目）から 教育委員会へ ■1万6088円…陸上自衛隊日連東駐屯部隊および鳥橋燃料支処（代表、中島勇さん）から交通児童救済寄付金として ■2万9940円…鳥橋たばこ販売協同組合から 国体会場で販売した基金を市国体事務局を通じて真心の贈へ。